

# 高温登熟期の水管理

本年は出穂が早く、  
登熟初期～中期は高温条件下  
穂かがみ期（出穂後25日目頃）  
まで、**水**を切らさない



温度が高いと蒸散量が多くなり、水田の  
土壌水分が急激に減少し、水不足となり  
ます。

水が、水がほしい・・・

登熟初中期に、昼夜とも高温条件が続くようなときの技術対策

かんがい水の掛け流しを行い  
稲体周辺の気温を下げましょう

- ◆ 落水時期は、登熟の遅れた穂に合わせる。
- ◆ 落水が早いと**腹白・乳白粒**が増加します。
- ◆ 干ばつの被害は、**細粒、食味低下**です。
- ◆ 落水した後も土壌水分を維持しましょう。
- ◆ 必要に応じて走り水管理を行いましょう。